

平成28年9月8日

都内私立中学高等学校
校 長
英語担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 須藤 勉
文系教科研究会委員長 畑澤 正一
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

文系教科研究会（外国語）「講演会」のご案内

「文学作品を用いたアクティブな実践—教室で活かせる文学・文学理論の使い方—」

残暑去り難い折ですが、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今回は長崎大学教育学部教授の鈴木章能先生をお迎えし、講演会を開催いたします。

本講演では、英語教育における文学の今日的意義について、いくつかの事例で具体的にお示しいただきながら、日本の中高の英語の授業における文学教材の使い方、教科書を用いるとき、論理力・会話力・人間力の向上や議論等の実践指導に資する文学理論の知識と使い方について、学力差にも配慮しつつ、お話しいただく予定です。

先生方の授業に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいませよう先生方にご案内申し上げます。

記

1. 日 時 **平成28年10月14日（金）18:00～20:00**（質疑応答含む）
※受付開始：17:30より
2. 会 場 **アルカディア市ヶ谷（私学会館）**（千代田区九段北4-2-25）※裏面案内図をご参照ください。
3. 演 題 **「文学作品を用いたアクティブな実践—教室で活かせる文学・文学理論の使い方—」**
4. 講 師 **長崎大学教育学部国際文化講座 教授 鈴木^{あきよし}章能 先生**

【プロフィール】

明治学院大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（英文学）。甲南女子大学文学部教授等を経て、現在、国立大学法人長崎大学教育学部・大学院教育学研究科国際文化講座教授。中国・蘇州科技大学外国語学院客員教授。専門は、アメリカ文学、比較文学（世界文学）、英語教育。大学入試センター教科科目（英語）第一委員会委員（2008年～2010年）、WorldCALL 2013（イギリス）役員（2012年～2013年）、The International Academic Forum: Asian Conference on Literature and Librarianship 大会委員長（2014年）等を歴任。現在は、International Association for East-West Studies, Special Editor of Japan Issues（アメリカ）、テキスト研究会学会紀要編集顧問などを務める。

主な近著として、*The Future of English in Asia: Perspectives on Language and Literature* (Routledge Studies in World Englishes) (New York: Routledge, 2015) (共著)、『ジョンソン博士に乾杯—英米文学談義』（音羽書房鶴見書店、2016年）（編著）、『高校英語授業を知的にしたい—内容理解・表面的会話中心の授業を超えて』（研究社、2016年）（共著）、『文化と帝国—シェイクスピアからアントニオ・ネグリまで』（春風社、2016年）（共著）など。

5. 定 員 **約80名**（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）
6. 参加費 **無 料**（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）

7. 申込方法 10月7日（金）までに下記宛 Web もしくは FAX にてお申し込みください。

URL : [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

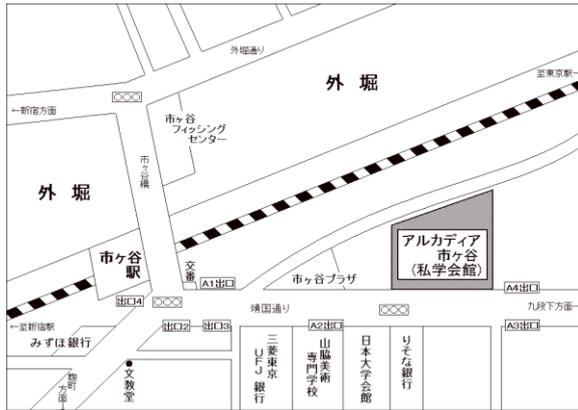
東京私学教育研究所

検索

東京私学教育研究所 文系教科研究会(外国語) 担当：岡沢・松田

TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅（1またはA1）出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会(外国語)「講演会」 参加申込書〔10月14日（金）実施〕

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成28年 月 日

校 長 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------